

人生100年時代の脳ドック

2020年 立川中央病院附属健康クリニック

・・・脳卒中と認知機能低下の予防に一度は脳のチェックが大事です！

100歳の長寿の方が国内7万人を超えて「人生100年時代」の言葉が社会のあちこちで使われるようになりました。2018年の日本人の平均寿命は最高を更新し、女性87.32歳、男性81.25歳とともに80歳を軽く超える時代となりました。大変喜ばしいことですが、一方で介護なしに過ごせる健康寿命との差は相変わらず、男性で8年、女性で12年以上あります。

そして75歳過ぎでの要介護認定を受ける方が23.5%の数字が出ています（平成30年内閣府）。

亡くなる原因の1位は癌ですが、65歳以上の要介護になる原因は「認知症と脳卒中」で実に34%を占めています（平成28年厚労省）。

当クリニックでは「健康な自立する人生100年時代」を目指し、

「脳卒中と認知症」をターゲットにして、基本「脳ドック」を中心に以下の各種ドックコースとオプションプログラムを用意しております。



直接の詳しい
ご説明

- 1) **脳ドック**：脳検査の基本で隠れ脳梗塞・脳動脈瘤・加齢変化などがわかります
検査内容（脳MRI/MRA検査・頸動脈エコー・記憶力検査・採血・心電図）
- 2) **認知症ドック**：認知症が不安な方、ご親族に認知症の方がいる方向き
検査内容（脳MRI/MRA・VSRAD・血液MCI検査＋認知症遺伝子検査）
- 3) **動脈硬化ドック**：中高年の脳疾患の大半が動脈硬化由来です。生活改善の資料に。
検査内容（LOX-index＋一般採血・頸動脈エコー・血圧脈波・心電図）
- 4) **上記ドックに組み込まれている下記検査は単体でもご利用可能です**
 - ① 認知症予備軍(MCI)検査（血液）：認知症の原因となるアミロイドβを処理する特殊蛋白を測定します
 - ② アルツハイマー型認知症遺伝子検査（血液）：関連するAPOE4遺伝子の有無検査
 - ③ 頸動脈エコー検査：超音波で脳梗塞の原因となるプラークの有無や頸動脈内膜の肥厚の程度（治療の要否）がわかります
 - ④ LOX-index（動脈硬化度血液検査）・・・脳卒中・心筋梗塞のリスクを数値化します
 - ⑤ VSRAD：MRI画像のコンピュータ処理でアルツハイマー特有の海馬萎縮の有無を調べ、危険度を数値表示します（50歳以上対象・脳ドック利用者）
 - ⑥ 血圧脈波検査(CAVI/ABI)：全身の動脈硬化程度・血管の若さがわかります

※⑤、⑥はオプションでの受付